



4車線化通信 クレアライン

令和7年1月 vol.13

未来へつなぐクレアライン
海と緑を感じるみち



「クレアライン4車線化パネル展示会」大盛況！

12月7日(土)～12月14日(土)に、小谷SA(下り線)にて「クレアライン4車線化パネル展示会」を開催しました。

「クレアライン4車線化って何？」をテーマに、広島呉道路の4車線化事業の背景や整備効果子どもたちにもわかりやすく伝えることを目的に、呉市在住の画家・こだまこずえ氏と協力し企画したものです。

今回のイベントのために特別に制作された9枚の絵画パネルには、子どもたちにもわかるような事業の説明が添えられ、絵本のように読み進めることで、絵を楽しみながら事業に親しめる内容となりました。

普段あまり目にする事のない「土木」をアートのかで身近に感じてもらい、4車線化事業が大人から子どもまで幅広い世代に伝わり、理解を深めていただけたと考えています。これからも地域の皆さまとともに、楽しく学べる機会を創出しながら未来に向けた取り組みを進めてまいります。



イベントの様子



トートバッグライブペイント

<こだまこずえ氏 プロフィール>
ライブペインター・役者
呉市天応出身/広島市立大学絵科卒業

女優の仕事しながら、絵描きとして出展やフライヤーへの作品起用、そしてイベントなどでの絵画制作の最初から完成までの全過程を披露するパフォーマンスは日本のみならず海外でも高い評価を受けている。

画家の枠にとらわれず、芸術という形なき世界にアプローチする斬新な手法を常に開拓し、その成果をより人々の身近な世界に向けて発信し続けているアーティストである。

夜間通行止めへの ご協力ありがとうございました。

11月11日(月)夜～11月23日(土)朝まで実施しました E31 広島呉道路(坂北IC～呉IC間)の夜間通行止めは予定通り終了しました。通行止め時は、う回路をご利用いただくなど工事へのご理解とご協力をいただきありがとうございました。また、工事期間中は振動や騒音など地域の皆さまにはご不便をお掛けしましたが、おかげさまで無事に工事を完了することができました。



夜間工事の様子

ご案内

24時間高速道路の道路交通情報を提供

出発時間、走行ルート、休憩などの走行計画にお立ていただき、安全・快適に高速道路や休憩施設をご利用ください。

- 提供範囲 NEXCO西・中・東が運営する高速道路等、本州四国連絡高速道路(※一部道路を除く)
- 西日本高速道路株式会社 ... <https://www.w-nexco.co.jp/>
- 道路交通情報サービス ... <https://www.jarttc.or.jp/>

アイハイウェイへアクセス!

<https://ihighway.jp/>



広島呉道路4車線化事業に関するお問い合わせ



住所
〒731-0113
広島市安佐南区西原5-8-9
電話番号 082-554-0115 FAX番号 082-554-1030

公共交通機関でのアクセス
JR下砥駅駅から徒歩17分、JR吉市橋駅から徒歩15分
アストラムライン西原駅から徒歩14分
今津バス停より徒歩1分



クレアライン4車線化通信は、坂町交差、坂町町民センター、呉市役所、呉ポータビパーク、クレアプラザ、呉市天応市民センター、呉市吉浦市民センター、NEXCO西日本 中国支社 広島高速道路事務所 に設置しております。また、次のURLや、2次元コードでもご覧いただけます。
<https://corp.w-nexco.co.jp/activity/branch/chugoku/communication/construction.html>
広報誌の記載にある建設中の構造物名称は仮称です。



広島工事事務所
坂町工事区 工事長
やすむら けいすけ
安井 圭亮

<ごあいさつ>

明けましておめでとうございます。坂町工事区の安井です。日頃より、工事に対するご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

坂町工事区では現在、坂町域(坂町工事、小屋浦トンネル他1トンネル工事)と呉市域(天応工事)において3件の工事を担当しており、主に土工(切土)工事、橋梁下部工事、トンネル掘削工事などを実施しております。また、坂町植田地区～水尻地区を結ぶ(仮称)町道植田水尻側道線の新設工事を坂町より受託し、クレアラインの4車線化と併せて整備を進めております。工事区間全線において地中の転石や花崗岩からなる非常に硬い岩盤が出現しており、橋梁下部工基礎の掘削や切土のり面の掘削に苦慮していますが、使用する重機や掘削工法の見直しを行うことで発生する騒音・振動を極力低減させるよう努めております。

現在工事は最盛期を迎えており、本年も引き続き広範囲で工事を展開していくこととなります。地域の皆さまにはご不便をお掛けいたしますが、工事受注者と共に安全を最優先とした上で、1日も早い工事の完了を目指してまいりますので、引き続き工事へのご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

みち、ひと…未来へ。

